

補助事業番号： 21-112

補助事業名： 「平成21年度最先端技術国際クラスター交流事業補助事業」

補助事業者名： 大阪商工会議所

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

来阪する海外企業と関西企業との交流事業である「グローバル・ベンチャー・フォーラム（GVF）」がこれまで築き上げた実績、知名度を活用し、本所が海外企業訪日使節団の受け入れを行うことで、関西企業が海外企業の持つ最先端技術にふれることで技術力の飛躍を図り、更にビジネスで協力体制を構築することを目指す。本活動を通じ、関西企業の国際競争力を高め、機械工業の振興に寄与することを目的とする。

(2) 実施内容

最先端技術国際クラスター交流行の実施 (<http://www.osaka.cci.or.jp/Jigyou/rin>)

厳選された海外のベンチャー企業のビジネスプラン発表と、日本企業との個別面談等を通じて、大阪および日本の機械工業技術の革新に資する、他に例のない国際的なベンチャービジネス支援事業である。

事後の行ったヒアリング（サンプリング調査）でも、聴衆企業からは、「世界の先端クラスター（例：英国やベルギーなど）における最新情報の収集や、先進技術を持った企業と出会える非常に良い機会」や、「自社と協働できそうなユニークな技術を持つ企業があり、引き続き情報交換していきたい」等の意見が、また、ビジネスプラン発表企業からは、「自社に関心を持ってくれる日本企業と、事前に面談がアレンジされるので、効率的かつ具体的に話ができた」や、「実際に来訪しないとコンタクトがとれなかったような、有力な中小・ベンチャー企業との出会いがあった」との意見が寄せられている。

以上のように、本事業は国内外を問わず、最先端技術を有する有望企業同士の情報交換や、あるいはビジネスを展開させる有力な事業として高い評価を得ている。

2. 予想される事業実施効果

1995年から毎年GVFを継続的に開催してきたことで、「大阪で開催している国際ハイテクセミナー」との認知が広まり、今日では大阪に本拠を置く大手企業や有力中小・ベンチャー企業にとって最先端技術をもつ海外のベンチャー企業との面談が実現する絶好の機会と評価されている。本事業を通じた情報交換により、新技術、新事業開発の促進、ならびに産業構造の高度化が実現しており、本事業の実施は地域経済および機械工業の活性化に重大な役割を果たしているといえる。

3. 本事業により作成した印刷物等
特になし

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名:大阪商工会議所(オオサカショウコウカイギシヨ)

住 所:郵便番号 540-0029

大阪市中央区本町橋 2-8

代 表 者:会頭 佐藤 茂雄(サトウ シゲタカ)

担当部署:経済産業部 ベンチャー振興担当

担当者名:石井 信行 (イシイ ノブユキ)

電話番号:06-6944-6403

F A X:06-6944-6249

E - m a i l:ishi@osaka.cci.or.jp

U R L:<http://www.osaka.cci.or.jp/Jigyou/rin>